



Cisco NCS 560-4 製品の概要

Cisco NCS 560-4 ルータは、完全な冗長性を備えた 4 ラック ユニット (4-RU) の中央集中型フォワーディングシステムで、次の機能があります。

- ルータ プロセッサ (RSP) スロット (2 個)
- インターフェイス モジュール (IM) スロット (6 個)
- 合計 1.8 Tbps のバックプレーン容量、すべての IM スロットで 25 Gbps 対応の SerDes を装着

シャーシに約 1.5 KW 電力を供給可能な (2+1) 電源モジュールのサポート

ルート プロセッサの設定に基づいた拡張温度のサポート

Cisco NCS 560-4 ルータの詳細については、『*Cisco NCS 560-4 Router Hardware Installation Guide*』を参照してください。

Cisco NCS 560-4 ルータは、次のルート プロセッサをサポートしています。

- N560-RSP4 : 中規模ルート プロセッサ
- N560-RSP4-E : 合計 800 Gbps のスイッチング容量を備えた高性能ルータ プロセッサ。



(注) 上記のルート プロセッサは同じルータで一緒に使用することはできません。

詳細については、『*Cisco N560-RSP4 and Cisco N560-RSP4-E Route Processor Hardware Installation Guide*』を参照してください。

- [コマンドモード \(2 ページ\)](#)

コマンドモード

コマンドモード	説明
XR EXEC モード (XR VM 実行モード)	XR VM でコマンドを実行してルータの動作状態を表示します。 例： RP/0/RP0/cpu 0: routerRP0/CPU0:ios#
XR コンフィギュレーション モード (XR VM コンフィギュレーションモード)	XR VM でセキュリティやルーティングなどの XR 機能を設定します。 例： RP/0/RP0/cpu 0: routerRP0/CPU0:ios# configure RP/0/RP0/cpu 0: router(config)#
システム管理 EXEC モード (システム管理 実行モード)	システム管理 でコマンドを実行して、ルータ ハードウェアの動作状態を表示およびモニタします。シャーシまたは個別のハードウェアモジュールは、このモードでリロードすることができます。 例： RP/0/RP0/cpu 0: router# admin sysadmin-vm:0_RP0#
システム管理コンフィギュレーションモード (システム管理 コンフィギュレーションモード)	システム管理 VM でコンフィギュレーション コマンドを実行して、シャーシ全体のハードウェアモジュールを管理および操作します。 例： RP/0/RP0/cpu 0: routerRP0/CPU0:ios# admin sysadmin-vm:0_RP0# config sysadmin-vm:0_RP0(config)#